

令和8年度 奥沢小学校グランドデザイン

小樽市の教育理念：主体的に学び 小樽の未来を創る 心豊かな人づくり

関係諸法令
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領 等



学校の教育目標：夢を育む奥沢小学校

【めざす子ども像】

深く学び伝え合う子 なかよくやさしい子 たくましくやりぬく子

【知】

【徳】

【体】

【付けたい資質・能力】

主体的・協働的に学び続ける力 思いやる力 やり遂げる力

関係諸計画
北海道教育推進計画
後志管内教育推進の重点
小樽市教育推進計画
小樽市教育行政執行方針 等

小中一貫教育の目標：自ら学び、よりよく生きる力を持つ児童生徒の育成

めざす子どもの姿から～スタンダード～ 3つの「つ」

自分の言葉で

つたえる

自ら考え、意見を発信できる

仲間と

つながる

他を思いやり、多様な考えを受け入れる

ねばり強く

つづける

困難を乗り越え、たくましく生きる

重点目標：「つたえ・つながり・つづける」みんな かがやく奥沢の子

つたえ

子供が主体的に活動、通って良かったと思える学校

- ◆子供の自己決定を尊重～生徒指導の機能を生かす
- ◆子供を主語としたUDLの授業作りと適切な指導
- ◆重点「一人一人の実態にあわせた個への指導」
- ◆9カ年を見通した中学校との小中一貫教育の充実
- ◆ICTを活用した対話的で深い学びの実現
- ◆DXを視点とした新しい学びの推進を加速

目指す教職員像

- ◆教育公務員としての自覚と責任
- ◆ほめる、認める、価値付ける姿勢
- ◆温かな対応と毅然とした指導
- ◆主体的なスキル&キャリアアップ
- ◆子どもの居場所をつくる
学年・学級経営

目指す学校像

- ◆子どもが主語の学校づくり
- ◆安全・安心で信頼に応える学校
- ◆危機管理体制の充実
- ◆令和の日本型学校教育の推進
- ◆教育DX推進で教育の質向上
- ◆小中一貫教育の推進

○主な指標

- ・「自分には良いところがある」
肯定的回答80%以上
- ・「学校に安心して通える」
肯定的回答90%以上

○主な指標

- ・国語・算数がわかる」肯定的回答90%
- ・「小中一貫を踏まえ、連携会議等の開催」
を年3回以上行う

子どもまんなか

つながり

家庭・地域・幼保・中学校と連携する学校

- ◆学校便り、HP等を積極的に活用した情報発信や情報交換に努める
- ◆基礎・基本となる学習内容の確実な定着
- ◆指導体制の工夫
- ◆専科教員、ALT、支援員等による継続的な指導
- ◆学習規律と生活規律の一体的な指導
- ◆家庭と連携を図った家庭学習の習慣化

つづける

教職員の主体的な学校運営参画、保護者や地域の信頼にこたえる学校

- ◆子供に「居場所」があり教職員がパートナーランナーとして意識を高め、校内組織の活性化を図る
- ◆個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ◆新しい学びの構築及び推進する校内研修の実施
- ◆積極的な研修会参加による教職員の資質向上
- ◆デジタル化を中心に据えた業務のスリム化、効率化等により高い教育の実現(働き方改革同時推進)
- ◆職員間の「報告・連絡・相談・確認」の徹底

信頼と愛情に満ちた子供が『安心して通える』学校づくり



学校運営協議会

コミュニティ・スクール(学校運営協議会) 学校経営に対する熟議・学校評価
～ 保護者・地域住民等による学校支援ボランティアの活動 ～

図書ボランティア

安全ボランティア

学習ボランティア

行事ボランティア